

# 第2回「地域から始める小水力発電プロジェクト」ワークショップ を開催します

主催：高知県・パシフィックコンサルタンツ(株)

この度、昨年10月に行った「地域からはじめる小水力発電プロジェクト」ワークショップの第2回目を開催いたします。

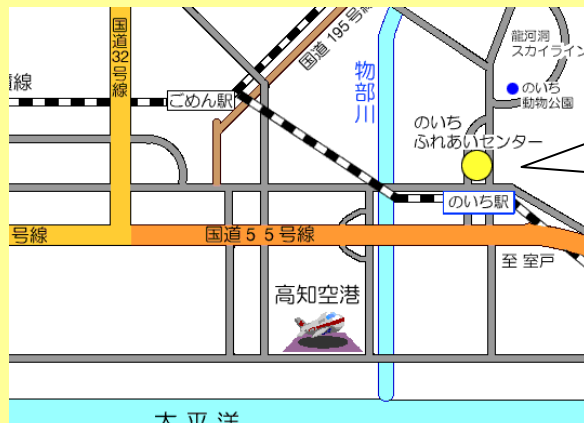
前回は小水力発電導入に向けた検討を行うにあたり、地域の皆さまを中心に地域特性を活かした電力の活用方法や課題について、自由に意見を述べていただきました。

第2回目では、実際に想定される小水力発電設備についてのご説明や、実際に物部川下流域で想定される電力容量でどんなことを行っていききたいか等、より具体的な話し合いを行っていただきたいと思います。

第1回目に参加していただいた方はもちろん、少しでも小水力発電について興味のある方はふるってご参加ください。

○開催日時：2月5日（日）14:30～16:00

○場所：野市中央公民館 第1研修室（高知県香南市野市町西野534-1）



のいちふれあいセンター2F



**参加希望者は下記宛までハガキかFAX、電子メールで送付ください。**

## ＜ワークショップ応募用紙＞

フリガナ		性別	年齢
氏名		男性・女性	( )歳
自宅	〒 — 住所 電話番号 ( ) — FAX番号 ( ) — 電子メールアドレス：		
職業等			

## ＜FAX送付先・お問い合わせ先＞

〒780-0850 高知市丸ノ内1丁目7番52号

TEL 088-821-4624 FAX 088-821-4626

E-mail : [610301@ken.pref.kochi.lg.jp](mailto:610301@ken.pref.kochi.lg.jp)

担当：高知県公営企業局 電気工水課（山本・瀬戸）

## ●第1回目で出た主な意見



第1回目ワークショップの様子

### 【電力の使用方法について】

- ・近隣の小学校で使用する
- ・四国電力に売電する
- ・売電した収益を山の保全管理に充てる
- ・街灯の設置
- ・電照菊の生産

### 【小水力発電について】

- ・小水力発電を設置することで地域の活性化につなげたい
- ・メンテナンスがかかるので、維持管理の仕組みを確立させたい、雇用の創出につなげたい
- ・伝統的技術と小水力発電という最新技術の融合という観点から地域をアピールしたい

## ●プログラム(予定)

1. 開会
2. あいさつ
3. 小水力発電についてのおさらい(20分)
4. 高知県内の小水力発電設置  
有望地点の検討結果(20分)
5. 質疑応答(15分)
6. 意見交換(30分)
7. 講評
8. 閉会

地域住民が主体的に行っている他の小水力発電設置事例等をご紹介します

県内の有望地点のうち、物部川下流域2箇所の導入検討結果をご説明します。

シミュレーションシステム(PEGASUS)を用いて、実際に予想される電気容量(供給)と、そこでどんなことが出来るか、またどんなことをしたいか(需要)のバランスを確認してみます

シミュレーション結果を参考に、今後小水力を持続的に活用していく上での課題等をもう一度整理してみます

<参考：シミュレーションシステム PEGASUS (ペガサス) とは？>

地域情報や技術情報、地図情報などのデータベースを参照して、地域の環境・エネルギーについて「シミュレーション」するためのシステムです。小水力発電の可能性を総合的に検討するツールとして活用できます。